



27. 私が作った企画は李さんに（ ）課長に提出された。  
 A. 盗んで B. 盗ませて C. 盗まれて D. 盗め
28. あの店は全然（ ）  
 A. おいしい B. おい C. おいしさ D. 盗め
29. 万里の長城の（ ）とその建設の困難はよく知られています。  
 A. 雄大さ B. 雄大 C. 雄大で D. 雄大に
30. 「あ〜、辛い。私の飲み物はもう（ ）。君の分を少し分けてちょう  
 A. 飲みしまった B. 飲みきった C. 飲みぬいた D. 飲
31. 「図書館へ行きますか。」  
 「うん。と食堂へ昼ご飯を（ ）。  
 A. 食べてきた B. 食べてみせる C. 食べていい D. 盗め
32. 数学は難しいですが、私はやはり残った二ヶ月間を利用して（ ）  
 A. 頑張って B. 頑張ってお C. 頑張つて D. 頑張
33. 砂漠の近くに住んでいる人たちは、砂が部屋に入らない...  
 A. 閉ま B. 閉まっておく C. 閉めて D. 盗め
34. 先生、この（ ）は難しいですから、翻訳できません  
 A. センテ B. センス C. アイデア D. アイデア
35. 昨日病院で（ ）火事のことが今日の新聞に載った  
 A. 起きる B. 起こ C. 起った D. 起る
36. 会社を離れる前に、パソコンの電源を（ ）くた  
 A. 止めて B. 切つて C. 入れて D. 閉めて
37. この厚い服を（ ）のに3時間もかかりました。  
 A. 乾く B. 乾かす C. 干せる D. 干る
38. 昨日見た映画、（ ）面白いですよ。君も、  
 A. まったく B. さっぱり C. も D. 盗め
39. 李さんは君が帰ったことを知（ ）喜  
 A. どの B. どんな C. 盗め
40. あのう、コンサートレナットを3（ ）くた  
 A. 張 B. 件 C. 通 D. 枚
41. これは高校の先生が大学合格のお祝いとして（ ）万年筆です。  
 A. 送って B. 送 C. 送って D. 送って げた
42. あのう、すみません。の荷物を預かって（ ）か、すぐ戻りますか  
 A. いた B. いただけません C. くださ D. 差し上げません
43. 彼は毎日公園で野良猫や野良犬に餌を（ ）。  
 A. やります B. もっています C. くれます D. さしあげます
44. 課長、これは佐藤さんが提出したレポートです。（ ）。  
 A. 拝見してくん C. ご覧ください B. お見えになって、んさ D. お拝見になってください

45. 先生、大学入試に（ ）ことがあります。ご都合はよろしいでしょうか。  
 A. お相談になり B. ご相談になりたい  
 C. お相談した D. ご相談したい
46. 「社長、先週ここで事故があったことを（ ）か。」  
 「ええ。」  
 A. ご存知です B. ご存知でした C. 知ります D. 知ります
47. この間、色々（ ）が、本当に申し訳ございません。  
 A. お願いがあります B. ご迷惑をおかけしました  
 C. お世話をいたしました D. お変わりありません
48. 君は君の（ ）いいですから、別に自分を変える必要はありませんよ。  
 A. ほうで B. ほかで C. ままで D. こと
49. 今回優勝できたのは先生やみなさんの（ ）です。  
 A. せい B. おかげ C. わけ D. から
50. 彼のスピーチには人の心を動かす（ ）。ほら、皆が拍手（ ）るんだ。本当に素晴らしい。  
 A. ことがある B. ほうがある C. わけがある D. ものがある
51. 今度のイベントは私（ ）、とても大切なチャンスですか。（ ）準備したといけません。  
 A. にとって B. について C. に伴って D. ともに
52. 李さんは日本語が上手なの（ ）、数学はだめです。  
 A. にそって B. において C. にかけて D. に対し
53. こんなに完璧にできたね。きっと李さんが作った（ ）。  
 A. とは限らない B. に決まっている  
 C. とは思わない D. とは41
54. おじいちゃんは記憶力の減退で、さっき言ったばかりのことが10分間も（ ）また忘れたこともある。  
 A. かからなくて B. かからないで C. かからない D. かかっ
55. 『源氏物語』という小説はどの時代に書かれましたか。  
 A. 平安時代 B. 鎌倉時代 C. 昭和時代 D. 平成時代

第三部分 阅读理解（共20小题：每小题2.5分，满分50分）

阅读下列短文，从A、B、C、D四个选项中选出符合文章内容的最佳选项，并在答题卡上将该项涂黑。

(一)

私たちは、幼い頃から徹底的に科学的・合理的な考え方を叩き込まれ、理性こそが最も信頼できるものだと教え込まれて育ってきています。しかし、…(略)…直観というものは理性を越える洞察力を持っている。目に見えるものを超えて、対象の本質を見抜くことが出来る。直観は、人間に生まれつき与えられた素晴らしい感覚なのです。

この直観は、使えば使うほど精度の上がっていくものなのですが、残念なことに、多くの現代人はこの素晴らしい感覚をほとんど使うことなく、すっかり錆付かせてしまっています(生锈)。…  
 …えって乳児や自閉症児、重症な精神病や認知症の患者さんなど、言語の機能がうまく働いてい

ような場合に、ほとんど直観のみで周囲に反応している様子が見られることがあります。その様子を見ていると、なかなか嘘のない鋭い反応だな、と感心させられることがあります。(ア)、赤ちゃんを抱いたときに、ある人だけが火のついたように泣かれてしまう光景があつたりしますが、きっと赤ちゃんは、大人には見えないその人の何かに反応しているのでしょう。しかし、理性の発達した大人たちにはまったくその理由が分からない。これを赤ちゃんの気まぐれ(反復无常)ととるか、直観的な反応と見るかでは、大きな違いがあるでしょう。

(泉谷閑示『「普通がいい」という病』講談社)

56. 文中の「直観」に合っているのはどれか。  
A. 理性を超えて、対象の本質を見抜くこと  
B. 科学的・合理的に考えること  
C. 生まれつきではなく、習得する能力  
D. 感覚ではなく、考え抜いた結果のこと
57. 文中の「残念なこと」とは、どんなことか。  
A. 乳児や自閉症児などだけが直観を持っていること  
B. 今の人々は直感を使わなくて、もうだめになってしまうこと  
C. 直観の精度が上がらないこと  
D. 言語の機能がうまく働いている人ほど直観が鋭いこと
58. (ア)に入れるのに適当なのはどれか。  
A. あるいは      B. それでも      C. たとえば      D. それでは
59. 「その理由」が指すものとして、最も適当なものはどれか。  
A. 赤ちゃんが理性で反応する理由  
B. 赤ちゃんの理性が発達する理由  
C. 火を見ると赤ちゃんが泣いてしまう理由  
D. 赤ちゃんがある人にだけ泣く理由
60. この文章の内容と合っているものはどれか。  
A. 直観は訓練しなければ得られない感覚である。  
B. 直観は使うことによって磨かれる。  
C. 現代人は直観で判断する場面が多い。  
D. 大人になると直観で物事を考えるようになる。

(二)

人は昔から老いることを続けて来ました。どの時代にも老人は存在しました。…(略)…

…ならず、幼少の頃や思春期、人生の盛りの時期について書かれたものと比べると、老年を主題とした著作は、…に思われます。文学作品について考えてもその傾向は明らかです。恋愛小説にしても親と子の葛藤(糾葛)を描く作品にしても、冒険譚や歴史小説にしても、いずれも青・壮年期の人物が主人公として活躍しています。歴史小説の中には主人公の老境が描かれるケースもありますが、(ア)は盛んな生の結末としての扱いを受けるにとどまり、老いそのものの実質が主題として追究されているとは言い難い。

死は年齢に関係なく深刻な出来事ですが、年を取った末の死は若い季節の死に比してより自然であ

り、当然  
老いるに  
も考えら  
しか!  
吟!  
は  
の問題

61.

62

63

64

り、当然の事態の到来とも受け取られ、劇的な要素に欠けているためかもしれません。(イ)、老いるにつれて行動範囲が狭くなり、人との接触も限られて来るので、ドラマが成り立ちにくい、とも考えられます。

しかし、これだけ老後が長くなってくれば、その中に何が沈み、何が隠れているかをあらためて検討し、吟味し、確かめ直す作業が求められるのではないかと、これは稀なことであった長寿が少しも珍しくはなくなった以上、今は劇的なものとしてではなく、日常的な光に浮かび上る主題としての老いの問題に取り組む必要が生れて来たのだ、とも言えそうです。

(黒井千次『老いるということ』講談社)

61. 「老年を主題とした著作はより少ないように思われます」とあるが、なぜか。
- A. それを書く作家が少ないから
  - B. 老年の物語を読みたがる青年が少ないから
  - C. 劇的な要素が欠けて、ドラマになりにくいから
  - D. 老年の作家が少ないから
62. (ア)に入れるのに適当なのはどれか。
- A. これ
  - B. それ
  - C. あれ
  - D. どれ
63. (イ)に入れるのに適当なのはどれか。
- A. また
  - B. それとも
  - C. しかし
  - D. ところで
64. 「しかしこれだけ老後…求められるのではないかと」とは、どういう意味か。
- A. 老後生活は意味のあることではない。
  - B. 老後生活を記録する必要はない。
  - C. 老後生活を劇的なものとして吟味する必要がある。
  - D. 老後生活にも何か価値のあるものが存在している。
65. 筆者の主張として、最も適当なものはどれか。
- A. もっと老いに目を向けるべきだ。
  - B. もっと長生きするべきだ。
  - C. もっと老人を敬うべきだ。
  - D. もっと老後の生活を考えるべきだ。

### (三)

人間は、なんで進化し続けてきたのか。多くの人が昔から考えてきた問いです。

この問いに対する仮説が、進化論です。みなさんもチャールズ・ダーウィン(チャルズ・达尔文)の進化論は耳にしたことはあるでしょう。

科学とは、答えではなくすべて仮説で、最も確からしい仮説が優秀だと説明しました。ダーウィンの進化論も、もちろん答えではなく仮説です。しかも、この仮説を巡っては今でも論争が続いています。

ダーウィンの唱えた(提唱)「自然淘汰説」は優れた仮説のひとつです。自分のいる環境に適応できた生物が、多くの子孫を残すことで、その特徴が広まるという考えです。つまり、フンダム(随機的)に起こる変異が、たまたまその生物がいる環境に合う形の変化であれば、生き残りやすくなるということになります。

…(略)…

これは、これには反論があります。1960年代に、国立遺伝学研究所の木村資生先生は、大多数の進化は有利でも不利でもない中立な変異が、偶然に集団に広まったと考える「進化の中立説」を唱えました。自然淘汰説派との間に激しい論争が起りましたが、今では、大部分は中立的で、一部の有利

頁, 共4頁)

な変異に自然淘汰が働いたと考えられるようになってきています。ただこれで決着がついたわけではあり  
ません。というのも、ふつう仮説の確からしきは、実験で再現をして確認していくものです。し  
進化は再現できません。

(吉森保「LIFE SCIENCE 長生きせざるをえない時代の生命科学講義」日経BP)

66. 文中に「ダーウィンの進化論も、もちろん答えではなく仮説です」とあるが、どうしてそういう  
のか。  
A. 進化は再現できないから  
B. 確からしい仮説ではないから  
C. 他の人から反論されたから  
D. 他にいくつも仮説があるから
67. 「自然淘汰説」に合っているのはどれか。  
A. 進化は有利でも不利でもない中立な異変が偶然に集団に広まったこと  
B. 自分にいる環境に適応できた生物がその子孫を残すことで、その特徴が広まったこと  
C. 事実だが、再現できないこと  
D. 仮説だが、再現できること
68. 「これ」とあるが、何を指すか。  
A. 木村資生先生の進化の中立説  
B. ダーウィンの自然淘汰説  
C. ダーウィンの進化の中立説  
D. 木村資生先生の自然淘汰説
69. 文中の「木村資生先生」の説は、結果的にどのようになったか。  
A. 議論がされて、完全に否定された。  
B. 議論がされて、全面的に正しさが認められた。  
C. 議論されたが、結論は出ていない。  
D. 議論もされずに、無視された。
70. この文章はどこで読まれる可能性が高いか。  
A. 小説の本を売るところ  
B. 中学生の教科書  
C. 病院のサイト  
D. 科学に関する雑誌

#### (四)

人間、笑っている時は、幸せな時。誰しも、「笑っていて、不幸な時はなし」である。  
人は、一生笑っぱなしで生きるとは思えない。作り笑いも、そう続かない。落語家だって、お  
客を15分間笑わせるのは難しい。その人はその人の話の受け方で、笑いが決まる。自分の心に素直  
さがあつたら、心の片隅に幸せがあつたら、笑えるだろうと思う。

笑うことで病気の予防になると聞いたことがある。「病は気から」とも言うし、病気になるのは精  
神に弱さがあるからか。「病気になっない」と思えば、健康になり得る。それは私も分かる。皆さん  
の多くも分かっていると言う。(ア)、心のどこかに、不安の風が吹く。笑おうとしても顔が引  
きつり、笑いが心の底からではないから、笑いがすぐ止まる。心が平和になり、社会から一歩、別の  
世界に足を置いて、心を休めて、体をリフレッシュ(回復精神、重新振作)してみてもどうか。時に  
は、気を抜くのもよいのではないか。自分を変えてみてはどうか。

私は笑いネタに対して、「自分が自然に楽しい。幸せ」と思えると、いゝと笑っている。笑えたら  
それでよいと思う。もし、他の人も笑ったら、また楽しい一日と考えることができる。

71. 文中に「その人はその人の話の受け方で、笑いが決まる」とあるが、その説明として正しいのはどれか。
- A. 話し手の表現の仕方次第で、面白い話が全然面白くなくなる場合もある。
  - B. 聞き手の落語に対する受け方によって、笑い出す場面や時も違う。
  - C. 話し手のその時の気持ちによって、話も面白くなったり、つまらなくなったり
  - D. 聞き手のその時の気持ちによって、同じ言葉も笑える時と笑えない時がある。
72. 文中に「病は気から」とあるが、どういう意味か。
- A. 病気になるのは絶対に気持ちがよくないからということ
  - B. 気持ちが良くなかったら、必ず病気になること
  - C. 精神は健康に影響があること
  - D. 作り笑いは健康に悪いこと
73. (ア)に入れるのに適当なのはどれか。
- A. そう言えば
  - B. そういうと
  - C. そう言いながら
74. 筆者が考えている「笑いネタ」として、正しいのはどれか。
- A. 普段から心を休めて、体をリフレッシュして笑える姿勢を整えること
  - B. 常に健康を心がけ、心が平和になり、力を尽くして他人を笑わせること
  - C. 物事を真剣に考えずに、気を抜いて、自然に笑えるような人になること
  - D. 素直に自分の心に従い、自然な状態にいる時が楽しい、と思えること
75. 本文に適するテーマはどれか。
- A. 笑って幸せになれ!
  - B. 無理でも笑顔を出せ!
  - C. 笑って病を治せ!
  - D. 自分を変えて楽しく過ごせ!

#### 第四部分 写作(满分 30 分)

很多人都有午睡的习惯，觉得短暂的休息能让人整个下午精力充沛。但是也有人认为，午休时间较短，且未消化直接午睡对身体有危害。对此你怎么看？

请以「昼寝について」为题，写一篇作文。

#### 写作要点:

1. 表明你的观点。
2. 阐述你持有这种观点的理由。
3. 结合实际谈谈你的感想。

#### 写作要求:

1. 字数为 300~350 字。
2. 格式正确，书写清楚。
3. 使用「です・ます」体。

# 高三日语考试参考答案和评分标准

## 第一部分：听力 (2分×15=30分)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. B  | 2. A  | 3. C  | 4. A  | 5. B  |
| 6. C  | 7. C  | 8. A  | 9. B  | 10. B |
| 11. C | 12. B | 13. C | 14. B | 15. C |

## 第二部分：日语知识运用 (1分×40=40分)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 16. B | 17. A | 18. C | 19. D | 20. A |
| 21. B | 22. B | 23. C | 24. C | 25. B |
| 26. D | 27. C | 28. D | 29. A | 30. B |
| 31. C | 32. A | 33. D | 34. A | 35. C |
| 36. B | 37. B | 38. D | 39. A | 40. D |
| 41. C | 42. B | 43. A | 44. C | 45. D |
| 46. A | 47. B | 48. C | 49. B | 50. D |
| 51. A | 52. D | 53. B | 54. A | 55. A |

## 第三部分：阅读理解 (2.5分×20=50分)

(一)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 56. A | 57. B | 58. C | 59. D | 60. B |
|-------|-------|-------|-------|-------|

(二)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 61. C | 62. B | 63. A | 64. D | 65. A |
|-------|-------|-------|-------|-------|

(三)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 66. A | 67. B | 68. B | 69. C | 70. D |
|-------|-------|-------|-------|-------|

(四)

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 71. B | 72. C | 73. C | 74. D | 75. D |
|-------|-------|-------|-------|-------|